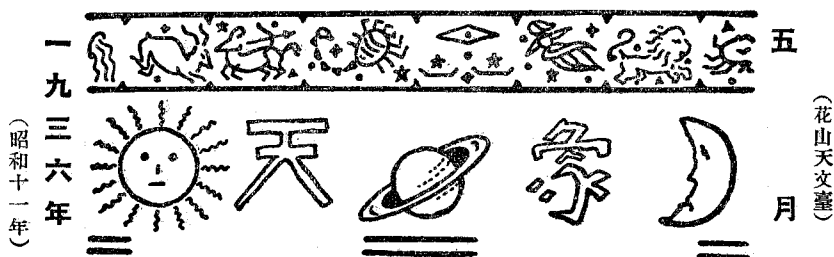


Title	天象
Author(s)	
Citation	天界 = The heavens (1936), 16(181): 270-271
Issue Date	1936-04-25
URL	http://hdl.handle.net/2433/167210
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher



I——太陽と月 (天空の明暗)

日付	日出 (星座)	日没	日付	夜半の月齢	月出 (星座)	月没
日	時 分	時 分	日	日	時 分	時 分
1	5: 7 (ひ つ じ)	18: 41	1	9.5	13: 58 (六 ぶ ぎ)	2: 01
6	5: 5 "	18: 46	2	10.5	14: 53 (し ゝ)	2: 27
11	4: 57 "	18: 50	3	11.5	15: 48 (を と め)	2: 53
16	4: 53 (う し)	18: 53	4	12.5	16: 44 "	3: 20
21	4: 50 "	18: 57	5	13.5	17: 40 "	3: 50
26	4: 47 "	18: 1	6	14.5	18: 37 "	4: 24
31	4: 45 "	18: 4	7	15.5	19: 35 (てんびん)	5: 00
			8	16.5	20: 31 (き そ り)	5: 41
			9	17.5	21: 24 (へびつかひ)	6: 39
			10	18.5	22: 13 (い て)	7: 21
			11	19.5	22: 58 "	8: 18
			12	20.5	23: 59 "	9: 21
			13	21.5	(や ぎ)	10: 25
			14	22.5	0: 16 "	11: 29
			15	23.5	0: 50 (みづがめ)	12: 35
			16	24.5	1: 23 (う を)	13: 42
			17	25.5	1: 56 "	14: 52
			18	26.5	2: 30 "	16: 03
			19	27.5	3: 10 (ひ つ じ)	17: 14
			20	28.5	3: 55 "	18: 26
			21	0.1	4: 44 (を う し)	19: 35
			22	1.1	5: 40 "	20: 38
			23	2.1	6: 42 "	21: 33
			24	3.1	7: 40 (ふ た ご)	22: 19
			25	4.1	8: 51 "	23: 57
			26	5.1	9: 52 (か に)	23: 32
			27	6.1	10: 52 "	—
			28	7.1	11: 50 (六 ぶ ぎ)	0: 02
			29	8.1	12: 45 (し ゝ)	0: 29
			30	9.1	13: 40 (を と め)	0: 56
			31	10.1	14: 36 "	1: 23

II——天象

日 時	天 象
7, —	水星最大離角(東21°)
10, 1	木星(北2°)と月と合
10, 18	金星(南0.9°)と天王星と合
16, 19	土星(南8°)と月と合
20, —	水星が停留
25, —	海王星が停留
29, 21	水星(南2.2°)と火星と合
31, —	水星が内合

満 月 5月7日 0時 1分
新 月 5月21日 5時35分

下 弦 5月14日 15時12分
上 弦 5月28日 11時46分

主な流星群

日 付	赤 經	赤 緯	附近の星	性 質
5月2日——8日	334°	- 2°	水 瓶 座 γ	速 痕
18日——31日	246	+29	北 冠 座	速 白

遊 星 界 (5月)

水 星 月はじめ牛座の西部にあり、しばらく順行を續ける。7日が極大離角となり、宵の西空に1等星として輝く。位置はアルデバラン星のすぐ北であるから、発見は容易である。4月末に見のがした諸君は是非見てほしい。月末には逆行に轉じ、太陽に近づくから、觀望はダメ。

金 星 太陽に近いので見られない。即ち、日出の約30分前に東に現はれる。光度が強いから、晝間の静かな空を、望遠鏡で捜せば見えるであらう。

火 星 やがて會合の時が近づくので、全く見られない。

木 星 暑氣の増すと共に、この星が親しくなつて来る。位置は蛇遣ひ座の銀河の中、蝸座アンタレス星の東。光度も-2等級。今後益々觀望に都合よくなる。10日は「18日月」と接近する。

土 星 まだ曉の星ではあるが、太陽と離れ、見る時間は長くなる。光度1.5等。水瓶座の東北端の黄道に近い。輪の消失する時が近づいて來た。皆既日食が迫つたので、土星の方が忘れられてゐるが、日食がすめば、間もなく輪が見えなくなる。輪の見える状態をスケツチすると興味が深い。早曉の觀測で、少しは苦しいであらうが、初夏の涼氣を味はふには誠に好適、天文を愛する人のたのしみである。

天王星 羊座にある曉の星。まだ當分觀望の時でない。

海王星 引續き觀望の好期。位置は獅子座(赤經：11時3分、赤緯：+7°が概略の位置)。7.7等星である。

冥王星 雙子座にある。光度15等級。

× × ×

星 座 夕暗の西空に輝いてゐた大犬座のシリウス星、小犬座のプロシオン、共に相携へて地下に没する。引續いて馭者、双子の星座も地平線に低い、宵に北には大熊星座が頭上に高く南中し、南には獅子座は西側に、乙女、獵犬、牧夫の諸星座は東側に位置して晩春の夜語りの材料を目前に提供する。夜が更けると懐しい夏の星座ヘルクレス、蛇遣ひを始め、銀河の流れに白鳥、琴の諸星座が東空に現れる。